

平成23年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	最新の知見を踏まえた分析方法の検討及び対策徹底のための周知		担当部局	労働基準局 安全衛生部		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成24年度		担当課室	化学物質対策課		半田有通		
会計区分	労働保険特別会計 労災勘定		施策名	Ⅱ-2-2 労働者が安全で、健康に働ける職場を確保する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	労働者災害補償保険法第29条第1項第3号		関係する計画、通知等	第11次労働災害防止計画				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	石綿含有建築物の解体作業は平成40年度をピークとして今後増加が見込まれているところである。そのため、石綿による健康被害を発生させないために、石綿ばく露防止対策の更なる徹底のための周知を行うことを目的とする。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	ISO等の最近の動向を踏まえ、石綿分析方法のあり方について検討し、必要な改正を行うとともに、被災地等の建築物等の解体時等の事前調査、除去及びばく露防止が適切に行われるよう、事業者及び労働者に対して事例紹介やリスクコミュニケーションも含めた説明会を行う。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予算の状況	当初予算					15.7	
		補正予算						
		繰越し等						
		計					15.7	
		執行額						
	執行率(%)							
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)	
	事業者及び労働者に対して事例紹介やリスクコミュニケーションも含めた説明会を行い、その結果、受講者から「役に立った」等の有用であった旨の回答を得られる割合を75%以上にする(平成23年10月時において、未契約のため仮設定)		成果実績 達成度	%				
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込	
	事業者及び労働者に対して事例紹介やリスクコミュニケーションも含めた説明会を行う(平成23年10月時において、未契約のため仮設定)		活動実績 (当初見込み)					未契約なので記載不可
単位当たりコスト	(円/)		算出根拠	平成24年度新規事業のため算出することができない				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	諸謝金		0.01					
	旅費		0.02					
	その他の事業費		15.0					
	消費税		0.7					
	計		15.7					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的 状況・予算の	-	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	-	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の 流れ、 費目・ 使途	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	-	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、 成果実績	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	石綿ばく露防止対策は労働者の健康障害防止のため重要な課題である。なお、本事業の募集、実施はこれからである。		
予算監視・効率化チームの所見			
	-	最新の安全衛生に関する知見の分析方法、及び対策の徹底を呼びかけるための事業であり、妥当性や重要性の観点から優先度の高い事業である。	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
-			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入

※本件は平成24年度新規事業である。

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					